

5. 年 表

本校創立までの概要

(年号) 年	大歳小学校教育関係	県内外教育関係
明治7 (1874)	大字朝田に朝田小学校を創設し、本地区学校教育を開始(3月)	山口、岩国に教員試験所を開設(4月) 山口教員養成所及び同付属小学校設立(10月)
8		文部省布達により小学生の学令を満6年から満14年までと定む(1月)
10	下宇野令村と協議の上、当時の矢原村字高田に、高田小学校を新設し、付近の尋常科児童及び、下宇野令、矢原、朝田の3村にわたる高等科児童を収容し、本校とした 従って朝田小学校は、尋常科児童のみを収容する分校となる 当時は上等小学校、下等小学校の2科があり、各科8級4年の制、本校は下等小学校に属した(6月)	山口県教員養成所を山口師範学校と改称(3月31日) 木戸孝允病没(4月15日)
11	簡易、尋常の二科となり、簡易科は4級2年、尋常科は8級4年制となる	「学制」の施行細則として制定された小学、中学、専門学校に関する諸規定を一括廃止(5月23日) 「郡区町村編成法」制定(大区小区をやめ行政区画郡町村を復活)(7月22日)
12		都道府県会規則に基づく山口県第1回県会開会(3月22日) 「学制」を廃し「教育令」を制定(9月29日)
13 (1880)		小学校のうち読書、習字、算術、地理、歴史、修身の6課を具備しないものは変則小学校として普通教育諸学校と区別することとする(1月6日) 県下を5学区に分ち、岩国、徳山、山口、豊浦、萩に県立中学校を設置(6月1日)
14		「小学校教員心得」制定(6月18日) 「中学校教則大綱」制定(7月29日)
15	初等、中等、高等の3科となり、通して8カ年となる(9月)	「山口県中学校諸規則」制定(5月)
16		小学校教員の資質向上のため、教員講習所の設置(8月18日)
17		「中学校、師範学校教員免許規定」制定(8月13日) 山口県師範学校に女子師範学科を開設(9月1日) 県下各学校に三大節拝賀式挙行を訓令(10月29日)

明治18		公立小学校においては修業年限1か年をもって1学級とすべきことを定む(12月12日) 第一次伊藤内閣成立、森有礼初代文部大臣に就任(12月22日)
19 (1886)		文部省に視学官を置く(1月27日) 「小学校令」公布。尋常小学校4年、高等小学校4年の2段階(4月10日)
20	改正小学校規則の実施によって、高田小学校を高田尋常小学校と改称	「教科用図書検定規則」制定(5月7日)
21		市制、町村制公布(明治22年4月施行)(4月25日) 「君が代」の制定を条約国に通告(11月29日)
22	市町村制の実施により、矢原、朝田の両村合併し、矢原朝田村となる 新たに矢原朝田村と下宇野令村、両村の学校組合を設け、両村長は1年毎に交代し学校を管理(4月)	「大日本帝国憲法」発布(2月11日)
23		小学簡易科要領を改正し、6か月以上12か月以内の補修科の設置を認む(7月1日)
24		「小学校令」全面改正公布(10月7日) 「教育ニ関スル勅語」発布(10月30日)
25	高田小学校を、高田尋常高等小学校と改称し、朝田分校を、朝田尋常小学校と改称(7月) 天皇皇后両陛下の御影を拝載(12月27日)	「小学校教員検定等に関する規則」制定(11月17日)
26		文部省、小学校における祝日・大祭日の儀式に(君が代)選定(8月12日) 「実業補修学校規定」制定(11月22日)
27	高田尋常高等小学校は、火災のため校舎の大半を焼失(11月14日)	
28 (1895)	両村協定の上、学校組合を解散し、同時に朝田小学校も自然廃校となり、同日両陛下の御影を奉還(9月30日) 校長 来栖守衛 組合長 美祢龍彦	日清戦争講和条約調印(4月17日) 三国干渉(独・露・仏の3国、遼東半島の清国返還を勧告)(4月23日)

山口市立大歳小学校100年の歩み

(年号)年	大歳小学校教育関係	県内外教育関係
明治28 (1895)	大歳尋常小学校創設の許可を得て、創立 元朝田尋常小学校を高等科教室に、矢原朝田村役場を尋常科教室(10月1日) 初代藤本浪江訓導兼校長着任(10月9日) 高等小学校を併置(10月24日) 尋常科 149人 高等科 79人 矢原朝田村大字矢原に東新校舎1棟を落成 (12月7日)	徒弟学校の設置は小学校令によるほか府県立、郡立を認可(12月26日) 衆議院、清国賠償金の1部を普通教育費に当てるよう建議(1月8日)
29	新校舎落成 (10月)天皇皇后両陛下の御影を拝載(11月3日) 本校開校式、戦捷記念の建碑式挙行(12月20日)	
30		道府県に地方視学設置(5月4日) 本県に郡視学、市町村学務委員を配置(5月) 市町村立小学校の授業料を定め、尋常小学校では30銭以内に制限(11月10日)
31	本校卒業生の同窓会発会式(4月23日) 矢原朝田村を改称し、大歳村と命名 (7月1日)	公立学校に学校医を置く(3月12日) 山口県尋常師範学校を再び山口県師範学校と改称(4月1日)
32		「中学校令」改正(尋常中学校を中学校と改称) 視学官、視学、郡視学を設置(6月15日) 「図書館令」公布(11月11日)
33	第2代三戸貢訓導兼校長着任(12月23日) 男子同窓会(誠之会)を発会(3月) 第3代松木彦次訓導兼校長着任(4月1日) 女子同窓会創設(8月)	「小学校令」改正(尋常小学校を4年に統一、高等小学校は2年、3年、4年の3種類)(8月20日)
34		
35	農業科を加設(3月1日)	私立山口県教育会設立(3月)
36	第4代河村栄三訓導兼校長着任(2月23日)	「小学校令」を改正し、学令の起算を満6歳に達した翌日と改正(3月27日) 国定教科書制度成立(4月13日) 山口県立山口図書館開館(7月6日)
37	日露宣戦詔勅奉読式挙行(2月20日)	日露戦争勃発(2月10日)
38 (1905)	旅順陥落式挙行(1月8日) 天皇陛下戦捷報告のため伊勢神宮御参拝につき、休業して遥拝式挙行(11月17日)	日露戦争講和条約調印(9月5日)
39	校舎2教室を増築し、運動場を拡張 (4月29日)	
40		「小学校令」改正(義務教育6年に延長し、尋常小学6年、高等小学2～3年)(3月21日)

明治41	皇太子殿下山口行啓につき、職員児童一同歓迎(4月8日) 第5代伊藤音三訓導兼校長着任(8月23日) 戊申詔書奉読式挙行(12月5日)	「戊申詔書」発布(10月13日)
42	吉富寅太、田中善八両氏の寄贈による校旗の制定式挙行 (開校記念運動会当日)(4月17日)	山口県図書館協会設立(10月1日)
43	第6代吉野幸太郎訓導兼校長着任(3月31日) 学校歴を改め、実施(4月) 学校増築寄付募集の協議会を開催(150人参加)(8月27日) 校内有志、児童用傘立て200本寄贈(12月)	
44	女子尋常補修科を付設(4月) 3教室増設(6月27日) 校舎・運動場落成式挙行 (12月9日)	文部省、「文芸委員会」及び、「通俗教育調査委員会」を設置し、通俗教育(後の社会教育)の政策に着手(5月17日)
45	大歳村立大歳文庫を併設(5月22日) 女子尋常補修科を女子高等補修科に改編(5月28日) 7月30日天皇崩御につき、遥拝式を挙行(7月31日)	第5回オリンピック(ストックホルム)に日本人初参加(7月6日)
大正元	女子高等補修科を廃し、大歳村立大歳実業補修学校を併設(10月15日)	元号を大正に改元(7月30日)
2 (1913)	山口小郡間鉄道開通記念式のため、全校児童、大歳駅を参観(2月20日)	文部省の視学官を督学官とし、各府県に視学官を設置(6月13日) 「小学校令施行規則」を改正し、兵式体操を「教練」と改称(7月16日)
3	第7代徳永虎一訓導兼校長着任(11月3日)	室積師範学校創設のため、山口県師範学校と改称(4月1日) 第1次世界大戦勃発(7月28日)
4	天皇陛下の御影を拝戴 御大典奉祝儀式を村民と挙行(10月27日)	
5	第8代国吉六郎訓導兼校長着任(3月31日)	第1回山口県体育大会を山口県体育奨励大会として開催(12月24日)
6	皇后陛下の御影を拝戴(2月3日) 青年団の改造に伴い一部学則を変更し、男子部8年になる(8月)	総理大臣の諮問機関として「臨時教育会議」設置(9月12日) 県立教育博物館を新築移転(9月23日)(山口市春日山麓)
7		富山県で起こった米騒動、県内各地に波及(8月12日) 第一次世界大戦終結(11月11日) 臨時教育会議、通俗教育の改善を国に答申(12月24日)
8	第9代大庭儀三郎訓導兼校長着任(山口県師範学校から)(4月1日) 山口県師範学校代用付属小学校の指定を受ける (4月8日)	「小学校令」改正(2月7日) 「中学校令施行規則」改正(小学校5年生修了者の入学可)

大正 9 (1920)	第10代島田牛稚訓導兼校長着任 (5月30日)	山口県山口師範学校を山口県師範学校とし、室積師範学校を山口県女子師範学校と改称 (4月1日)
10		文部省、通俗教育を社会教育と改称 (6月23日)
11	講堂新築し、校舎の移転、校地校舎の整備 (3月)	「全国水平社」創立 (3月3日)
12	第11代光永博一校長着任 (山口県師範学校上席訓導を派遣) (4月1日) 研究科を設け5か年制度に改める (4月) 関東大震災に対する義援金募集開始 (9月1日)	関東大震災 (9月1日) 「国民精神作興に関する証書」発布 (11月10日)
13	第12代三好孫一校長着任 (山口県師範学校訓導兼務) (5月6日)	ドルトン・プランの創始者パーカスト女史来日 (4月) 文部大臣、「教育上の新主義」鼓吹者の監督強化を指示 (8月6日)
14	山口県師範学校代用付属小学校の期間を6か年延長 (4月)	第1回口話講習会を名古屋で開催 (1月) 県立高等女学校に県下初のプール施工 (6月)
15 (1925)	皇太子殿下の奉迎 (5月29日) 大歳村立大歳青年訓練校を併設 (7月1日) 講堂に落雷、相当被害あるも、研究会中の職員には傷害なし (9月13日)	「小学校令」及び同施行規則改正 (4月22日)
昭和元 (1925)		元号を昭和と改元 (12月25日)
2	増築校舎上棟 (10月22日)	県庁学務部に社会教育課新設 (8月)
3	校舎1教室を増築 (2月) 第13代福田喜一校長着任 (山口県師範学校訓導兼務) (5月24日) 天皇・皇后両陛下の御影を拝戴 (10月16日) 御大典拝賀式を挙行 (11月10日)	普通選挙法による最初の衆議院議員選挙を実施 (3月20日) ラジオ体操開始 (11月) 県立山口図書館新築 (12月20日) (翌年、春日山麓に移転)
4		世界大恐慌勃発 (10月24日)
5	実業補習学校を大歳実業公民学校と改称 (4月) 新校舎 (特別教室3、普通教室1) を増設 新校舎と講堂の間の校舎は、西の校舎を引き、改装して使用 (9月23日)	文部省、家庭教育新興に関し訓令 (12月23日)
6	両陛下の御影を奉還 (1月31日) 新たに両陛下の御影を拝戴 (2月7日)	満州事変勃発 (9月18日)
7		上海事変勃発 (1月28日) 5・15事件勃発 (5月15日)
8	実業公民学校実習場を新設 (戦後は、公民館の敷地 (3月))	

昭和 9		「青年学校令」公布 (4月1日)
10	第14代小野竹一校長着任 (山口県師範学校訓導兼務) (3月) 青年学校令によって、実業公民学校を廃し大歳青年学校を併設 (7月) 御影奉安殿竣工式、ならびに40周年記念式典挙行 (12月)	山口県訓令により、山口県初等教育5代方針を公布 (6月)
11		2・26事件勃発 (2月26日) 文部省、国体明徴の観点から小学校国史教科書を改定 (11月)
12		文部省「国体の本義」刊行、諸学校に配布 (5月31日) 日華事変勃発 (7月7日) 「国家総動員法」公布 (4月1日)
13	校地715坪を拡張 西校舎 (5教室) を増築 (4月)	
14	小野校長大陸視察員として派遣 (5月1日～6月10日)	「青年学校令」改正 (義務制とし、12歳以上19歳未満男子の就学義務化 (4月26日))
15 (1940)	紀元2600年奉祝行進に参加 (11月10日) 勝井修練農場開設 (11月11日)	紀元2600年建国祭挙行 (2月11日) 大政翼賛会発足 (10月12日)
16	大歳国民学校としての門標掲示 (4月1日) 宣戦の大詔奉読式挙行 (12月9日)	「国民学校令」公布 (3月1日) 太平洋戦争勃発 (12月8日)
17	第15代藤永元助校長着任 (3月31日) 校旗制定式を挙行 (藤村寅一寄贈) (11月3日) 開校46周年記念式挙行 (12月19日)	
18	山口県師範学校代用付属小学校の任を解除 (3月31日)	「中等学校令」公布 (修業年令4年、国定教科書使用) (1月21日) 山口師範学校、文部省の直轄 (4月) 文部省、学徒の体育大会禁止 (9月24日)
19	山口市へ合併 (大歳・平川・名田島・二島・嘉川・佐山・小郡・阿知須) (4月1日) 第16代田鍋健輔校長着任 (9月6日)	「学徒勤労令」「学徒勤労令施行規則」公布 (8月23日)
20	決戦教育処置要項により、国民学校初等科を除き、学校の授業を2年間停止 (3月18日) 終戦の大詔 (8月15日) 奉読式挙行 (10月15日)	米軍、広島市に原爆投下 (8月6日) 長崎市に原爆投下 (8月9日) 終戦 (8月15日) 総司令部から、日本教育制度に対する管理政策、教育関係者の資格、国家神道、修身科国史科地理科中止の4大命令 (10月22日)
21	第17代右田一夫校長着任 (3月31日) 奉安殿取り除き作業開始 (5月23日)	文部省、男女共学実施の支持 (10月9日) 「6・3制」の原案決定 (10月16日)

昭和22	学校給食開始（4月14日） 校章制定 天皇陛下山口行幸につき、全校児童職員で奉迎（12月4日）	教育基本法、学校教育法公布（3月31日） 「6334制」実施（4月1日） 当用漢字、現代かなづかい適用の教科書使用開始（4月1日） 新しい社会の学習開始（9月1日）
23		「教育委員会法」公布（7月15日） 第1回県教育委員選挙（10月5日） 教育委員会発足（11月1日） 県教育委員会事務局設置し、初代教育長に和田克己氏就任（9月1日）
24	第18代斉藤潔校長着任（3月31日） 皇太子殿下を奉迎（4月8日）	第2代教育長に野村幸祐氏就任（4月1日） 「山口県学校給食会」発足（5月20日） 山口大学開学（6月1日）
25 (1950)	制服制定	県教委、「教育広報」創刊（1月1日） 文部省、国旗掲揚、「君が代」について通達（10月17日）
26	全校完全給食開始（4月16日）	「昭和26年度に入学する児童に対する教科書（国語・算数）の無償給与に関する法律」公布（3月9日） 学習指導要領一般編（試案）を改定発行（7月1日）
27	校舎改築委員会結成（4月29日）	文部省、教育刷新協議会を廃し中央教育審議会設置（6月6日） サビエル記念聖堂献堂式（10月26日）
28	第19代松岡留治校長着任（山口県教育委員）（4月1日） 校舎改築工事開始（8月28日） 西校舎（5教室）移転改造（12月20日） 改築竣工検査（12月21日） 松岡留治校長急逝（12月27日） 松岡留治校長の学校葬挙行（12月29日）	県教組編集の小学生日記、中学生日記が岩国において問題化（6月2日） 学校における剣道クラブを復活（7月7日） 文部省、県の小・中学生日記事件を重視し、教育の中立について通達（7月8日）
29	第20代富永政雄校長着任（1月1日） 校歌を制定 新モデル校舎起工式（3月31日） 前松岡校長の蔵書寄贈による松岡文庫を併設（蔵書6,000冊）（12月1日） 新校舎竣工（文部省モデル校舎） 普通教室12、指導室6、その他便所、門道、焼却場、図書室、養護室改装、講堂西口、体育倉庫、用水タンク、植樹（12月24日）	「学校給食法」公布（6月3日） 「義務教育諸学校における政治中立の確保に関する臨時措置法」公布
30	「教科に直結する学校図書」の研究目標第1年次発足（4月）	県教委、出張所を改めて、教育事務所を設置（2月1日） 県教育長に藤本菊二氏就任（10月11日）
31	モデル校舎記念植樹（山口市中尾字出水）（3月5日） 8反 杉2,000本 桧500本 山口大学教育学部（4年課程）の教育実習校の指定（4月）	自民党文教制度調査特別委員会、教育委員会制度改正要項発表（公選禁止、教員任命権を県教育委員会に移管）（1月16日）

昭和32	学校植林コンクールで県知事賞受賞（3月）ピアノ（アップライト）購入（10月24日）	教育課程審議会、道徳教育の特設を決定、中学3年生を進学組と就職組に分けるなど報告（10月12日）
33	図書館教育研究発表会開催（山口市）（2月11日） 山口県図書館教育研究大会開催（11月8日） 給食室を新設（12月3日）	小・中学校の「道徳実施要項」発表 道徳を特設時間とし、一斉実施（4月1日） 文部省、小学校学習指導要領を告示（9月1日）
34	第21代藤井基助校長着任（4月1日） 市制30周年記念式挙行（11月2日）	メートル法施行（1月1日） NHK教育テレビ放送開始（1月10日） 教育研修所に教育相談室開設（4月1日）
35 (1960)		
36		新小学校学習指導要領全面实施（4月1日）
37	光井亘人氏から観察池の寄贈（7月） 禽舎（鳥小屋）を新築（9月） 伊藤泰夫氏から玉伊吹26本の寄贈（12月）	全国小・中学校一斉学力検査実施（7月11日）
38	大歳地区有線電話竣工（3月30日） 第22代田村斉一郎校長着任（4月1日） 「望ましい人間関係に立つ学級づくり」の研究第1年次と学校教育環境整備5か年計画の第1年次発足（5月1日）	義務教育諸学校児童生徒全員に対し、ミルク給食を実施（4月1日） 県陸上競技場完工式（6月17日） 「公立義務教育書学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」の一部改正（1学級の児童生徒数を45人とする） 教科書無償給与を次年度4月から小学1年生を対象（12月21日）
39	第18回国民体育大会開会式の公開演技に5、6年生児童全員参加（10月27日） 大歳校報第1号を創刊（3月15日） 研究課題「学級経営」について市教委の指定（5月） 創立70周年記念事業実行委員会発足（9月12日） プールの新設を市に陳情（11月16日） 楽器購入資金募集完了（16人28万円）（12月10日） 全九州山口県小学校音楽コンクール高学年の部に山口県代表で出場し、優秀賞受賞（12月12日） 市議会で、本校のプール新設採決（12月21日）	教科書無償給与を小学校3年生にまで実施（4月1日） 第18回オリンピック東京大会開催（10月10日） 中央教育審議会、「期待される人間像」の中間草案を発表（1月11日）
40	中田組中田義雄氏から記念庭園用盛土25m ³ 寄贈（2月12日） 山口大学教育学部教育実習開始（2月18日） 庭園主木松（卒業記念）植え込み完了（2月23日） 記念緑化献木の運搬植え込み奉仕作業113人（2月27日） 本校児童会表彰（長期児童生徒援護会長池田勇人）（3月1日）	

昭和40	勝井出身有吉四郎氏から顕微鏡10台寄贈（3月8日） プール竣工（池田組438万円）（4月6日） 記念献本事業完了（6月21日） 馬越友市氏から、プール用大型テント1張寄贈（6月21日） プール竣工式典挙行（7月12日） 野口昭氏から水泳奨励のためトロフィー1個寄贈（7月21日） 能美米藏氏から人体模型1体寄贈（7月24日） 大歳婦人会からブランコ1式寄贈（8月30日） 校内水泳大会（9月4日） 音楽時報装置工事完了（9月25日） 宮田平助氏から校旗1旒寄贈（9月30日） グランドピアノ購入（10月18日） 記念庭園石組完了（10月31日） 70周年記念誌印刷完了（11月20日） 研究課題「学級経営」の研究会開催（12月10日） 創立70周年記念式典挙行（12月20日）	教科書無償供与を小学校5年生まで拡大（4月1日） 山口県健康増進体力づくり推進協議会設置（9月20日） 文部省教育白書刊行（11月1日） 第4代県教育長に熊野一氏就任（4月5日） 「教育課程改定基本方針」発表（6月17日）（創造力の伸長、愛国心の育成） 「国民の祝日法」改正（6月25日）（9/15 敬老の日 10/10 体育の日） 建国記念日審議会、建国記念の日を2月11日と決定（12月9日） 「建国記念の日」初の実施（2月11日） 維新百年記念事業として、県教育財団を設立（4月1日） 文部省、義務教育諸学校の教材基準を新たに設定（8月31日） 「ことばの教室」を教育研修所内に設置（10月1日） 県立山口博物館完成、維新百年全国展を開催（10月1日） 宇宙通信衛星基地、仁保に起工（12月4日） 県高校入試、初めて5教科で実施、競争倍率1.30倍（3月） 山口芸術短期大学開学（4月1日） 文部省、新小学校学習指導要領告示（7月） 白石小学校に「言語治療教室」開設（9月16日）
41	卒業記念大時計を設置（3月8日） プール更衣室着工（伊藤工務店30万円）（6月25日） プール更衣室竣工（7月23日） 楽焼窯完成し、火入れ式（9月14日）	
42	第23代岡村虎雄校長着任（4月1日） 漏電機警報設置（4月26日） テレビ設置のための委員会結成（5月18日） 山口県歯の優良校3位受賞（6月3日） 山口市医師会から歯の衛生優良校表彰（6月3日） テレビ設置工事（7月26日） テレビ施設完成（19インチ12台）（7月30日） 国旗掲揚柱取替え（卒業記念）（9月25日） 5～6年生が明治百年展見学（県博物館）（10月27日） 宿直代行制度を施行（12月）	
43	積雪のため臨時休校（2月24日） プール注吸用配管工事（7月17日） 学校給食用燃料をプロパンガスに切り替え工事完了（2基）（8月23日） 土曜牛乳給食を開始（9月14日） 台風のため臨時休校（9月25日） 看護学院生3名教育実習（12月2日～18日）	

昭和44	第24代大谷正国校長着任（4月1日） 屋体建設委員会発足（4月22日） 豪雨のため臨時休業（7月8日） 水泳記録会、女子200mリレー、女子200mメドレーで優勝	県教委、「純潔教育のすすめ」発行（3月） 県教委、小学校上学年同和教育読本「なかよし」発行（4月1日）
45	山口大学教育学部13人が教育実習（2月12日） 学校林の下刈りを実施（100人参加）（3月8日） 6年生学校林手入れ（3月14日） 日曜日直代行制度発足（4月5日） 山口市農協を親銀行とする子供銀行を発足（5月12日） 年次計画で、高学年からスチール机、腰掛を購入（昭和50年完了）（7月10日） ラジオ有線校内放送施設完成（9月20日） 折りたたみ式パイプ椅子152脚購入（11月10日） 山口市教育委員会指定研究発表会（算数）（12月1日）	大阪で万国博覧会開催（3月14日～9月15日） 山口県同和教育基本方針重点施策発表（4月1日） 閣議、「日本」の呼称を「ニッポン」に統一了解（7月14日） 県下、学校給食米利用実験開始（9月10日）
46	矢原第2住宅夜警児童12人を表彰（2月2日） 教育機器充実期成委員会を発足（2月22日） 全職員・PTA有志学校林手入れ（3月7日） 6年生学校林手入れ（3月8日） 宿直代行員制を完全実施（4月） 講堂暗幕を改善（6月） 県教育庁管理課、放送施設を視察（8月11日） 山口市がサンボット灯油ストーブを配布（9月14日） 肋木を設置（卒業記念）（10月19日） 教育機器（VTR、OHP、スクリーン、エレクトーン）設置披露 テレビ校内放送完成（10月30日） 郷土資料室を設置（12月1日）	公害教育のため、小学校及び中学校の学習指導要領の一部を改正（1月20日） 小学校新教育課程全面实施（4月1日） 沖縄返還日米協定調印（6月17日） 文部省、教育改革推進本部発足（7月1日） 花いっぱい運動10周年記念大会山口市で開催（10月29日） 第5代県教育庁に青木栄一氏就任（12月28日）
47	マラソン大会実施（2月5日） 6年生とPTA30人で学校林手入れ（3月10日） 第25代吉岡晟校長着任（4月1日） 山口市歯科医師会の歯の衛生優良校表彰（6月3日） 豪雨のため臨時休業（7月12日） 阿東町農業委員、ムラサキシキブを鑑賞のため来校（9月22日） 校地拡張のための用地買収第1回話し合い（地主5人と）（9月28日）	「学校職員の勤務時間1週42時間15分」（1月1日） 第11回冬季オリンピック大会札幌で開催（2月3日） 山口県子ども銀行指導者研究協議会発足（3月21日） 高松塚古墳発見（2月24日） 県教委、同和教育推進委員会設置（4月1日）

47	本校子ども銀行が、県貯蓄推進協議会から表彰を受ける(10月17日) 校地拡張のため用地測量(10月20日) 山口市の花いっぱい運動で優良賞受賞(11月11日) 職員作業で、中庭に花壇を造成(11月17日) 理科施設観測露場を設置(11月29日) 新規購入予定の新運動場の杭打ち完了(12月15日)	知育偏重の是正の趣旨を盛り込み、文部省、小・中・高等学校の学習指導要領の総則一部改正(10月29日) 日中国交樹立の共同声明(10月29日)
48	運動場拡張のための土砂搬入(2月14日) 全職員学校林の手入れ(3月4日) 図書室、理科室暗幕設置(4月8日) 山口市の健康優良校表彰(6月22日) 理科室、図工室の整備改善(職員作業)(7月) 県の花いっぱい運動で優秀賞受賞(10月23日) 山口市の花いっぱい運動で優秀賞受賞(11月8日)	県立視聴覚センター開設(4月1日) 振替休日の実施のための法改正(4月6日) 県立図書館新築(7月23日) 小・中・高一貫教育課程編成のため、新教育課程発足(11月21日) 維新百年記念公園開園(11月22日)
49	P T A 会長・副会長・自治会長が山口市に体育館建設の陳情(1月26日) 平川の徳光正亮氏が鯉を寄贈(5月18日) 山口市歯科医師会の歯の衛生優良校受賞(6月8日)	県費補助による校庭開放事業制度化(4月) 佐藤前首相ノーベル平和賞受賞(10月) 県教委、純潔教育の手引き「小学校資料編」発行(12月20日)
50 (1975)	山口市教育委員会指定同和教育研究指定校(4月) 山口市歯科医師会の歯の衛生優良校受賞(6月5日) 山口市の学校保健優良校表彰(6月26日) 母子水泳教室実施(7日間)(7月31日) 大歳小教育を語る会開催(8月10日) 創設80周年記念大運動会(10月5日)	新幹線、博多まで開業(3月10日) 県教委、同和教育資料小学校用「なかよし」改訂版発行(3月29日)
51	第26代木村和夫校長着任(4月1日) 子ども銀行解散(5月31日) 大歳郵便局、山口市農協大歳支所を預金先とする新子ども銀行発足(6月1日) 山口市歯科医師会の歯の衛生優良校受賞(6月5日) 山口市の健康優良学校(第2位)受賞(6月24日) 台風のため、臨時休校(9月13日) 体育館建設現場説明会(9月20日) 請負業者 鴻城土建 7,615万円 電気 西谷商会 429万円 綴帳 ちまきや 128.5万円 事務費 29.5万円	県教委、社会同和教育資料「みんなで取りくむために」発行(10月4日) 学校給食に米飯導入決定(12月9日)
		県教委、塾や家庭教師を必要としない学校教育推進に着手(7月20日) 山口県米飯給食対策審議会発足、週2回の米飯給食開始(8月1日)

昭和51	体育館建設のため、朝田方面からの通学路変更(10月8日) 運動場に柵を設置(10月11日) 体育館建設工事開始(10月19日) 日本学校歯科医師会長から、よい歯の学校表彰(10月31日) 山口市の花いっぱい運動優良校受賞(10月31日) カラーテレビ15台設置(11月18日) プレハブ建築開始(12月1日)	
52	体育館建設委員会(2月1日) 講堂周囲樹木移植(多々良造園79.6万円)(2月12日) 日本学校歯科医師会長から、歯の衛生優良校表彰(2月18日) 管理部移転(2月21日) 講堂解体 (2月25日) 体育館建設委員会(3月22日) 体育館竣工検査(3月25日) 校歌を体育館に揚額(3月25日) 体育館竣工祝賀式を挙る 市長・課長・山口市教育委員会 教育長・吉岡前校長・中野正子氏・業者・用地提供地主出席(3月28日) 体育館に肋木設置(3月29日) 本校に、第12回小学校学校行事研究全国大会山口大会事務局を設置(4月1日) 大歳地区福寿会(老人クラブ)の手により体育館前に銀杏を移植(記念樹)(4月21日) 宿直室破損(14日に倒壊)(5月11日) 体育館建設委員会解散、大銀杏周辺にさつきを記念植樹(5月14日) 倒壊箇所解体(5月19日) 学校林を検分(6月4日) 山口市歯科医師会の歯の衛生優良校表彰(6月4日) 山口市の健康優良校表彰(6月28日) 特別活動調査校に指定(7月1日) 吉佐管内給食献立コンクールで入選(9月17日) 山口県学校給食献立コンクール(実演)で特選(10月22日) マラソン大会県陸上競技場周辺を利用(12月3日) 郵政省関係者体育館検査(12月7日)	第6代県教育長に井上謙治氏就任(4月1日) 県民スポーツ総参加運動「明るい県民体操」発表(4月8日) 国公立大学共通一次試験実施のため、大学入試センターが発足(5月2日) 山口県学校給食センター、山口市に竣工(7月12日) 文部省、小・中学校学習指導要領告辞「ゆとりある学校生活をめざして」(7月23日) 国公立大学共通一次試験の試行実施(12月24日～25日)
53	給食用自動皮むき機設置(1月23日) 日本学校歯科医師会長からよい歯の衛生優良校表彰(2月18日) カラーテレビ1台購入(3月7日) 小運動会(5月4日)	山口県小・中P T A 連合会誕生(4月)

昭和53	文部省、体育館を査察（6月6日） 2階校舎に、避難梯子設置（6月8日） 新ファックス（印刷機）購入（6月14日） 児童会、七夕集会（6月30日） 自治振興会、PTAで校舎改築、交通安全対策について市に陳情（8月25日） 坂東地区道路工事のため、通学路変更（10月10日） 通学路の安全について市へ陳情（10月23日）	山口県高等学校問題検討協議会発足（6月26日） 中央教育審議会、新たに「生涯教育に関する小委員会」設置（9月11日） 県教育委員会制度30周年記念式典挙行（12月2日）
54	校舎改築に関して、市総務課来校（1月12日） 体育館裏にプレハブ校舎建設の現場説明（2月14日） プレハブ臨時校舎2教室を着工（2月26日） 焼却炉を撤収（宇部ボイラー）（2月26日） 6年生樹木移植作業（3月8日） 校舎建築について、市総務課来校（3月8日） 白黒テレビ廃棄（3月8日） 樹木移植（多々良造園）（3月11日） 第27代渡辺勝左校長着任（4月1日） 新焼却炉使用開始（4月27日） 小運動会（校舎改築のため、秋の運動会を中止）（5月25日） プレハブ校舎建築開始（校長室・職員室・5年2教室・職員便所・児童便所） 2階校舎東倉庫建築開始（6月6日） 大歳小鉄道愛護子ども会列車試乗会（大歳津和野間）（6月10日） 給食室基礎工事開始（6月13日） 校舎建築説明会（6月26日） プレハブ校舎完成（7月4日） 松岡文庫を県立図書館へ寄贈（校舎建築のため保管困難のため）（7月6日） 旧校舎解体のため、校長室・職員室・5年教室・理科室をプレハブ校舎に移転（7月13日） 旧校舎（南側）給食室解体 （8月1日） 2階校舎1年生3教室黒板をスチール黒板に張り替え（8月29日） 給食室建築工事完了検収 （9月3日） 新給食室による給食開始（9月10日） 学校裏門通路舗装工事（9月19日）	初の国公立大学共通一次学力試験（受験者37,000人、欠席者4.23%（1月13日）） 養護学校の義務制が施行（4月1日） 小学校同和教育資料「なかよし」改訂版発行（4月16日） 学校教育における「たくましい防長っ子育成運動」発足（4月）
55	5年生児童数増により、3学級となる（1月8日） 新校舎検収 （3月12日） 新校舎への移転開始（3月15日）	山口県立美術館開館（10月7日） 文部省、小中学校指導要録の改定を各都道府県に通知（1月29日）

昭和55	5・6年、保健室、家庭科室 新校舎への移転完了（3月24日） 校長室、職員室、事務室 新校舎水洗便所使用開始（4月12日） プレハブ臨時校舎解体（4月22日） 正門通路から玄関までを舗装工事（6月10日） 山口市教育研究大会（本校、道德部会場）（11月12日）	小学校の新教育課程全面实施（4月1日） 歴史の道、萩往還松の調査開始（4月11日） 県埋蔵文化財センター開館（10月31日） 頻発する校内暴力事件に対して、文部省が実態調査をする方針決定（12月9日）
56	児童集会たこあげ大会実施 1年、運動場 2年以上、県陸上競技場サブグラウンド（1月13日） 56年度1学級増に伴う教室不足のため、教室増設、音楽室をこれに移転（3月16日） 第28代川崎隆校長着任（4月1日） プールサイドに日よけ設置（7月3日） 水道漏水（180万円相当）受水槽ブザーその他の故障（7月21日）	小学校体育連盟発足（2月20日） 山口市歴史民俗資料館開館（4月15日） 第1回山口県少年スポーツ大会開催（5月31日） 放送大学法案可決（6月4日） 県児童センター開所（7月25日）
57	プレハブ校舎（4の4）完工（4月30日） 一輪車7台購入（P施設部）（5月24日） 春の運動会（校舎改築により秋は中止）（5月27日） 電子リコピー設置（37万円）（5月27日） 山口市の歯の優良校3位入賞（5月30日） 旧校舎便所修理工事開始（7月21日） 川崎隆校長死去（8月19日） ガス警報機設置（8月27日） 第29代内田安彦校長着任（9月1日） 今年度から1年生に心電図実施（9月10日） 故川崎校長とのお別れ式（9月11日） 給食室水洗便所使用開始（11月1日）	教育事務所の再編成整備が行われ、7教育事務所に統合（4月1日） 県、全国で初めて毎月7日を「県民健康の日」に制定（4月3日） 徳地町長者ヶ原グリーンスポーツ広場開所（4月25日）
58	新校舎へ教室移転（2月18日） 山口市健康優良校受賞（6月14日） 造園工事一部完成（6月22日） 投てき盤設置（8月20日）	県生涯教育推進本部、同推進協議会が発足し、生涯教育体制確立（9月20日） 生涯教育センター開所（1月1日） 埼玉県の中1年生、いじめ苦に自殺（5月11日） 文部省、校内暴力全国調査を実施、7校に1校が「荒れる中学校」と発表（6月2日）
59年	勤労生産農園設置（5月2日） 遊具（滑り台）補修（7月25日） 玄関前アスファルト工事（7月31日） 造園工事完了（12月23日）	県スポーツ文化センター竣工（5月2日） 県庁新庁舎竣工（5月12日） 臨時教育審議会スタート（9月5日） 第7代県教育長に高山治氏就任（10月1日）
60 (1985)	第30代和田哲夫校長着任（4月1日） 大歳っ子集会（低学年）（7月4日） プレハブ教室解体（7月22日）	筑波科学万博開幕（3月16日） 臨教審、教育改革に関する第一次答申（6月26日）

昭和60	学校環境施設訪問(県・教育事務所)(9月20日)小体連陸上教室参加(10月20日)大歳っ子集会(高学年)(12月13日)	教育審議会発足(9月10日)臨教審「いじめ」総合対策発表(10月24日)
61	運動場拡張工事完了(約3,500m ²)(3月30日) 駐車場完備(3月30日) 1年生女児下校途中に交通事故7月1日に死去(6月26日) 全校集会(交通指導)(6月30日) 低学年用足洗い場設置(8月9日)	県下の「いじめ」調査の結果、半数の学校で「いじめ」が存在(2月21日) 山口県を主会場に、全国高校総体開幕(8月1日) 教育課程審議会が中間まとめて小学校低学年に生活科設置を公表(10月20日)
62	クライミングはんと棒設置(3月28日) 第31代中津茂幸校長着任(4月1日) 校庭フェンス完成(8月12日)	山口市で観測史上最高27センチの積雪記録(1月13日)
63	プール塗装工事完了(5月27日) 山口市健康優良校受賞(6月23日) 牛乳保管庫設置(7月26日) 給食室側移動扉設置(8月19日)	
平成元	児童用机・椅子(5・6号5教室分入荷)(4月6日) デジタル式の電話に(4月7日) 山口県学校環境衛生優良校受賞(6月8日) 第1校舎のトイレの屋根修理(8月4日) 保健室シャワー、職員用更衣室照明工事(8月29日) 山口市新採用教員研修会(9月18日) 第1校舎1階教室蛍光灯設置(11月7日)	昭和天皇陛下崩御(1月7日) 元号を「平成」に改元(1月8日) 小学校指導要領改定(2・3年移行措置、4年より全面实施)(3月) 女子の大学進学率が36.8%に達し、初めて男子を超える(8月3日) 国立山口徳地少年自然の家開所(10月1日)
2 (1990)	第1校舎男子トイレ水道工事(2月15日) 全校クリーンタイム実施(3月1日) 第32代斉藤昭校長着任(4月1日) 山口市健康優良校受賞(6月12日) 集団給食施設の一斉検査(6月13日) 水道工事(8月20日～9月3日) 体育館水銀灯設置(8月27日) 給食室水道工事(8月31日) 防火水槽設置(8月31日)	学校週5日制実験校の土曜休業日スタート(4月14日) 県教委、社会教育課内すくすくテレホン設置(7月2日)
3	焼却炉更新(1月17日) さとうきび寄贈(沖縄市、上原氏から)(2月1日) プール横更衣室から失火。少年野球の監督以下団員が消火作業をし、3分後に鎮火。原因は不明(4月20日) 給食室の釜を修理(4月20日) 砂場、回せん塔移動完了(4月24日) 職員室前に花壇を設置(4月26日) 市総務課夜間照明の施設設置について訪問(6月6日) 山口市健康優良校受賞(6月11日) さわやか学級設置(7月22日) 運動場夜間照明設置(7月31日)	県教委、教育長の行政組織と教員採用試験の改革案を発表(12月19日) 湾岸戦争に伴い、政府は90億ドルの支援を決定(1月24日) 山口市に「山口ふるさと伝承センター」完工(5月27日) 戦後初めて、社会科の全教科書に「日の丸」が国旗、「君が代」が国歌と明記(6月30日)

平成3	玄関前舗装(8月23日) 台風19号による被害大(体育館天井、ガラス破損)(9月27日) 停電の中、発電機を使って秋季大運動会を開催(9月29日) 第1校舎屋根一部葺替(10月25日)	サビエル記念聖堂が全焼(9月5日) 台風19号が直撃、戦後最大の被害(17号と合わせ610億円)(9月27日)
4	第33代石原宣尚校長着任(4月1日) 山口市歯の優良校受賞(5月20日) わんぱく広場造成(5月26日) プール浄化槽設置(6月2日) 山口市健康優良校受賞(6月9日) 飼育小屋設置(9月4日)	図書館ネットワークシステム始動(5月1日) 県教委、OBS実践キャンプを全国に先駆けて実施(8月18日) 月1回の学校週5日制が全国の国公立小・中・高等学校などで開始(9月12日)
5	山口県絵画展学校賞受賞(1月20日) 校舎増築(6教室)工事着工(3月16日) 勤労生産学習「希望の畑」開設(5月7日) 山口市健康推進優良校受賞(6月17日)	第8代教育長に高浜哲氏就任(1月20日) 県教委、中学校単独の業者テスト廃止を通知(3月25日) 県ドッジボール協会発足(6月10日) 皇太子ご夫妻をお招きして「第35回自然公園大会」を秋吉台国定公園で開催(7月28日) 文部省、学校週5日制の月2回実施が7年度以降になると発表(12月29日)
6	校舎増築(6教室)完工(3月16日) 第34代福重悦子校長着任 学習指導指定校(4月1日) 多目的、特別教室新築工事着工(4月1日) 旧校舎とのお別れ会(6月25日) 旧校舎撤去開始(6月25日) 中庭花壇新設(8月28日) 門柱、及び入口付近新設(10月15日) 山口県健康優良校受賞(11月8日) 6年大輪、懸外菊作り(11月10日) 中国地区国語教育研究大会会場校(11月10日) 山口市農協書道絵画学校賞受賞	生涯学習情報システム「輝きネットやまぐち」が稼動(1月14日) 山口市に中原中也記念館開館(2月18日) 県教委、「児童の権利に関する条例」について、教育関係機関に通知(5月27日) 第81代首相に村山富市氏、47年ぶりに社会党から選任(6月29日) 全国各地で猛暑が続き、節水、断水が長期間続く(8月) 愛知県内の中学生が「いじめ」を苦に自殺、大きな社会問題に発展(11月27日)
7 (1995)	創立100周年記念実行委員会発足(1月31日) 特別教室(理科室・音楽室・視聴覚教室・図工室)及び多目的室を設置した新校舎完成(3月22日) 屋外工事開始(3月) 玄関前庭より「百万一心」の碑移転(3月) プール、屋外便所排水を下水道に接続(3月) 屋外便所、倉庫改修(3月) 職員用シャワー室移設(3月) 灯油庫新設(3月) 東側フェンス新設(3月) 駐車場新設、舗装、植樹(3月) 中庭散水用水洗3ヶ所新設(3月)	阪神大震災(1月7日)M7.5(関東大震災級) 第9代県教育長に小河啓祐氏就任(4月1日) 月2回(第2、第4土曜日)の学校週5日制開始(4月1日)

平成7 玄関、体育館通路舗装（3月）
 足洗場、小運動場側入口新設（3月）
 防犯燈2ヶ所新設、職員駐車場、来客駐
 車場設置（3月）
 掲示板新設（3月）
郷土学習指定校（4月1日）
 中小合同音楽祭出場（6月17日）
 山口市健康推進優良学校受賞（6月29日）
 ビッグシェルコンサート出場（7月8日）
開校100周年記念式典（10月1日）

（執筆 和田哲夫）

第3章 大歳小学校の現況

〈開かれた学校づくり〉



地域の方の指導を受けるゲートボールクラブ